

一般社団法人 岐阜県臨床検査技師会

平成 30 年度 第 6 回理事会 議事録

開催日時：平成 31 年 2 月 15 日（金）午後 6：30 から

開催場所：技師会事務所

出席者：浅野、長谷部、森（さ）、渡邊、佐藤、澤野、高崎、柴、川合、糸山、森（晴）、藤本、齋藤、松原、外川、松浦、藤木（代理）、乙訓（代理）、中村、土屋、兼平、羽柴、後藤、

欠席者：松本

議長：浅野敦会長

議事録：後藤庶務部長

【各種連絡事項】

議長：浅野敦会長により進行された。

【庶務部より】

1. 日本臨床衛生検査技師会より連絡

(1) 平成 30 年度「生涯教育推進研修会助成金」の送金について

- ・平成 30 年度標記助成金が 1 月 31 日付で銀行口座に振り込まれた。

送金額 79,500 円

助成金内訳

臨床生理部門研修会（超音波分野）：38,500 円

臨床一般・臨床微生物部門合同研修会：41,000 円（後藤庶務部長）

(2) 検体採取等に関する厚生労働省指定講習会の受講促進のお願い

- ・岐阜県の検体採取等に関する厚生労働省指定講習会の現状（H31. 1. 29 時点）として、平成 31 年 1 月 1 人。平成 31 年度の修了者 1 人。平成 30 年度までの修了者 702 人。修了者合計 703 人。会員数 855 人。修了率 82.2%。未修了者 152 人であった。（後藤庶務部長）
- ・指定講習会は 31 年度が最後。名古屋開催の予定は 7 月、9 月、12 月の 3 回となっている。まだ受講していない方や 4 年生卒の方（3 年卒は対象外：カリキュラムに組み込まれているため）は対象になるため受講促進をお願いします。

(3) 平成 31 年度都道府県技師会との関連事業（予定）について

- ① 生涯教育推進研修会助成：変更なし。
- ② 都道府県技師会主催「リーダー育成講習会」の開催支援：大きな変更はないが、昨年度までは必要に応じて日臨技から役員派遣を行っていたが、地域ニューリーダー教育講習会受講者を中心とした企画運営を行う日臨技の方針から、基本呼ばない方向で岐阜県内の講師（地域ニューリーダー育成講習会受講者）を立てての運営となる予定。
- ③ 「初級・職能開発講習会」に関して、岐阜県は終了しており対象外。

- ④ 総会委任状回収委託：6/22 に日臨技の総会があり、おそらく定款の変更がある。過半数ではなく 2/3 以上でないと定款の変更ができないので、出席または、委任状の協力をお願いします。
- ⑤ 支部学会担当都道府県技師会は今年の 10 月に担当となるが、「学生フォーラム」や「中高生進路支援ガイダンス」企画・実施していく。

(以上浅野会長)

(4) 平成 30 年度他団体との連携研修会についての依頼

① 臨床検査技師のための臨床研究と CRC に関する研修会

日程：平成 31 年 2 月 10 日 (日)

場所：日臨技会館 3 階第 1 会議室

テーマ：臨床検査技師のための臨床研究・治験についての基礎知識～研究理論と臨床検査技師への期待～

② 糖尿病療養指導における臨床検査技師の活躍のために

日程：平成 31 年 3 月 3 日 (日)

場所：日臨技会館 3 階第 1 会議室

テーマ：糖尿病療養指導における臨床検査技師の活躍のために

(後藤庶務部長)

・定期便での案内発送や HP にも掲載している。(浅野会長)

(5) 改正臨床検査技師学校養成所指定規則等による新たな教育内容を受けて臨床検査技師国家試験に合格した者に関する留意事項について

・「検体採取等に関する厚生労働省指定講習会」の受講に関わってくることで、H30 年度に卒業する学生で 3 年制養成校の方は新しいカリキュラムのため対象外、4 年制養成校の方は受講対象になる。(浅野会長)

(6) 「臨床検査技師」広報用頒布品の取り扱いについて

・「検査と健康展」等での頒布広報物に在庫があるため、各地区での健康まつり等で利用したい場合は申請で使用できる。但し、送料が必要で 100 部単位での発注となる。地区で必要な場合は連絡をお願いします。(浅野会長)

(7) 臨床検査技師が実施する生理学的検査について

・日臨技が厚労省に疑義照会をしていた回答。聴力検査（自覚的聴力検査、他覚的聴力検査又は行動観察による聴力検査）は臨床検査技師が実施する行為の範疇で問題ないか？に対して、結果としては問題なしの回答だった。(浅野会長)

(8) 「参議院議員宮島よしふみ 政経セミナー」の開催への協力依頼

・1 月 25 日 (金) に行われた。当会からは浅野会長、森副会長（岐阜技師連盟代表）の 2 人が参加（参加費 2 万円/人）した。技師会から計 4 万円の支出となった。元厚労省の塩崎元大臣の講演があり印象的だった内容は「日本では医療安全という言葉を使用しているが、本来は患者安全であるべき」とおっしゃっていた。(浅野会長)

(9) 小川しんじ候補挨拶廻りへのご支援について

・今夏の参院選に日衛協から出馬される。日臨技としても支援することとし、挨拶廻りの協力をお願いします。会挨拶廻りは、1/27日(日)の精度管理報告会終了後に一度行われた。今後の挨拶廻りに関しては、日衛協東海ブロック長の横山さんと連絡を取り決めていきたい。また、各施設の技師長に挨拶廻りのお願いをすることになるので協力をお願いします。技師連盟の加入もお願いします。(浅野会長)

(10) 平成31年度事業計画案について

・1月の終わりの政経セミナーの翌日に全国幹事会があり、そこで提示されたもの。特に重要な点として、①教育カリキュラムが変更になる。95単位から102単位となり7単位の増加となる。臨地実習の項目で変更があるので、各施設での実習生の受け入れにも関与してくると思う。現在は提案されている段階。②品質保証施設認証制度の再構築検討：精度保障施設認証は生化・血算で施設認証を受けているが、もう少し幅の広い(質に関して)グレードアップした施設認証にしたい考えがある。その背景には、外部精度管理が努力義務から義務化になるという事もあるし、生化・血算だけが対象だったものが全部の項目で対象になる(生理・病理・微生物なども精度管理の対象になる。)可能性がある。内部精度管理も対象になってくる。③ベットサイド実践講習会：現在行っている多職種連携講習会の名称が変わりベットサイド実践講習会となる。④第68回日本医学検査学会(山口県担当)：最終的に演題数は593題となった。今後は、山口→福島→福岡の順で開催される。⑤認定医療技術部門管理者制度の今後のあり方について(案)：現在すでに管理者の認定はあるが、これは講習を受ければ認定される。しかし現在のようなものではなく、社会に通用する(事務長や副院長に登用される)ことを目的としていて、大学院と日臨技がコラボし修士課程も取得できるような認定医療技術部門管理者制度を作り上げようとしている。まずは、千葉科学大学とコラボし実施検討している。すでに管理者認定を取得している方でも、単位を取得すれば新制度の認定も取得できるようです。⑥平成30年度全国学術部長会議：1/26に全国幹事会で初めて(各支部の学術部長が集まり)全国学術部長会議が行われた。

(11) 平成30年度 日臨技中部圏支部幹事会について

・全国幹事会の翌週(2/2)に中部圏支部の幹事会があった。①支部研修会 輸血治療部門：伝達講習会は終了したため、来年度からは通常の(支部)研修会(三重県開催)を行う。②日臨技精度管理結果サポート事業助成金：日臨技精度管理調査においてC,D評価を受けた施設を対象にサポート(ケア)をする研修会の実施に日臨技から助成金があったが、31年度からは予算がなしとなった。岐阜県もペンディング(保留・先送り)とする。③定款改定について：6/22の日臨技の定時総会にて定款の変更が行われる。主な内容は、①日臨技会員は、県技師会会員であること：県によっては県の技師会しか入っていない方もみえた。②理事は各県一人選出：どの県にも日臨技の理事がいるわけでもなく、いない県の方が多いうのが現状。これでは日臨技の理事会の内容がうまく伝わら

ない場合や遅延が生じる場合がある。逆に各県の技師会からの吸い上げもできない場合もあるという事などから、各県から一人選出するという方向で考えているようです。これが承認されれば岐阜県からも一人、日臨技の理事を一人選出することになる。③中部圏支部学会について：2019年度は岐阜県開催となる。現在、実行委員会の会議を重ねていて少しずつ内容が決まりつつある。実務担当を理事や各地区スタッフにお願いすると思うので協力をお願いします。前回の三重の学会では参加人数が869名だった。本日決算書が届き、収入が980万円、支出は1365万円、他からの会計繰り入れで収支は0となった。岐阜県開催では、参加人数を増やし1000人を超える参加人数を目指している。
(浅野会長)

(12) 医師法施行規則等の一部を改正する省令について

・医師免許等の申請について一部改正があった。①申請書の宛名である厚生労働省大臣の指名の記入を廃止した。②新たに旧姓併記の希望の有無欄及び旧姓欄を設けた。通知はHPにも掲載しているので再確認をお願いします。(浅野会長)

(13) 第68回日本医学検査学会 一般演題座長候補推薦について

・学術部長に推薦者の選考をお願いした。(浅野会長)
・岐大の2名(生理：わたなべさん、臨化：石田さん)を推薦した。(渡邊学術部長)

2. 岐阜県保健環境研究所より

(1) 出前講座の案内について

・出前講座一覧もきています。時間が原則として月曜日から金曜日(祝日を除く)の9:00~17:00という事でなかなか開催しにくい時間帯。原則なので例外はあっても良いかもしれないが、希望があれば交渉をします。連絡をお願いします。(浅野会長)

3. 日臨技連盟より

4. (1) 平成31年臨床検査技師連盟活動等について

・「入会をお願いします」という内容。活動していくにおいて資金が足りない。という事は現在、技師会から国会議員として宮島会長が選出されているが、再選は難しい状況で、技師会から国会議員を選出することは今後難しくなってしまう。平成31年度連盟事業活動方針の目標は、①自民党への入党目標3,000人/年、②連盟会員入会目標20,000口/年とある。また、宮島会長には公設秘書が3人みえるが私設秘書も必要という事で、連盟から私設秘書の給与を捻出したいができない状況。他の議員さんにはこのような状況はない様なので、少なくとも理事の方は理事の間だけでも連盟の入会をお願いします。岐阜県の平成30年度連盟加入者目標と実績は会員数858人、目標人数115人、加入口数35口、達成率30.4%。また、岐阜県の平成31年の自民党加入目標は34人に対し10人強の実績しかない。強制はできないが、1年だけでも加入をお願いします。常務理事の方にはお願いした経緯があるので、自民党に加入することに支障がない方がみえれば加入を考慮してください。若い技師の未来を考えると将来、技師の立場が苦しくなっていくと思われるので考慮して入会協力をお願いします。(浅野会長)

・連盟加入ですが、技師会の HP にも連盟のバナー広告があり、会員新規登録から登録もできる。登録手続きが面倒であれば、「日本臨床検査技師連盟加入手続き及び個人情報使用承諾書」(会員 No.、氏名、加入口数、承諾(承諾欄のチェック)を記入のみ)でも加入手続きができるようになりましたので利用をしてください。(森副会長)

・「平成 31 年臨床検査技師連盟活動等について」の資料も施設に持ち帰って各施設のスタッフにも見てもらってください。(浅野会長)

(2) 2019 統一地方選挙の実施に向けた対応について

・今年統一地方選挙が行われるという事で、日臨技が必要とする関係議員に対して、支部長名で推薦状の交付を行う。特に我々が何かをするという事はないが、このような対応を行うという認識だけはしておいてください。(浅野会長)

5. 岐阜県庁より

(1) 岐阜県庁舎再整備事業「地元説明会」開催のお知らせ

・平成 31 年 2 月 22 日(金)に OKB ふれあい会館で行われる。後藤庶務部長が参加する事となった。(浅野会長)

【岐阜地区より】

1. 平成 30 年度岐阜地区総会について

・平成 31 年 1 月 25 日(金曜日)松波総合病院において平成 30 年度岐阜地区総会が行われた。総会内容として、1)平成 30 年度岐阜地区理事活動報告①平成 30 年 11 月 4 日(日)第 39 回ぎふ市民健康まつり(岐阜市文化センター)2)平成 31 年度岐阜地区理事活動計画①春季拡大研修会・定時総会:平成 31 年 6 月 2 日(日):OKB ふれあい会館②第 40 回ぎふ市民健康まつり:平成 31 年 11 月 4 日(月・祝日):岐阜市文化センター3)技臨技の今後の予定4)次年度の予定の講師報告、連絡を行った。岐阜地区技師会会員数 364 名 総会出席 22 名、委任状出席 247 名、過半数以上の参加により本総会の成立を報告し終了した。(後藤)

2. 平成 31 年度春季拡大研修会打ち合わせ会議について

・平成 31 年 1 月 25 日(金曜日)岐阜地区総会後に同松波総合病院において第 1 回の平成 31 年度春季拡大研修会打ち合わせ会議を行った。春季拡大研修会は平成 31 年度 6 月 2 日(日)、OKB ふれあい会館にて行われる。タイムスケジュールは前回は参考に行う。研修会内容は血液部門と微生物部門を予定している。講師は未定。実行委員長は藤本、事務局は松原、実行委員は森(さ)、斎藤、高木、後藤の計 6 名。当日のスタッフは施設より各 1 名ずつくらい追加を考えている。今後の流れとして賛助会員宛に趣意書を発送(2/20 定期便)、広告掲載願い、ランチョンセミナー講演依頼等を行う。他の決定事項として、市民公開講座は味の素株式会社の安藤先生。司会は森副会長が行う。講師料に関しては遠慮したいという事で交通費のみ(25,000 円)。また、抄録集と垂れ幕の相見積(旭クリエイト、南進社)を取った。単価の安い方は旭クリエイトだった。予算案としては収入の部で参加費が 120 名で想定して 12 万円、広告料 8 社で 8 万円、ランチョン広告料 2 社で 10 万円、日臨技助成金 5 万円、計 35 万円となっている。支出は案の段階ですが支

出合計は約 63 万円で収支は約 28 万円の赤字となっている。今後会議を重ね進めていきます（藤本理事）

- ・外部講師は 3 名ですが、実質は 2 名の費用。max で講師料を見積もっても 10 万円。資料集の見積はこだわりがないなら安い方（旭クリエイト）をお願いします。他に問題は？（浅野会長）
- ・研修会のテーマは「敗血症と DIC」ですが以前に行ったように思えますが…（川合会計部長）
- ・DIC の診断基準が新しくなったため、今回のテーマとなった。（渡邊学術部長）
- ・予算について承認の可否をお願いします。（浅野会長）

全員一致で承認された。

【西濃地区より】。

1. 平成 30 年度 西濃地区総会について

会議開催日時 平成 31 年 1 月 30 日（水） 18 時 30 分～20 時 00 分

会場名 大垣市情報工房 2 階 第 3 会議室

西濃地区会員数 160 名

出席者数 25 名

委任状数 113 名

西濃地区総会 出席者 委任状 合計 138 名 よって地区総会 成 立

西濃地区総会内容

1) 平成 30 年度西濃地区 活動報告

①平成 30 年度 春季拡大研修会/定時総会：平成 30 年 6 月 10 日（日）

開催場所 岐阜医療科学大学 早緑ホール

②第 23 回 市民（大垣市）の健康広場：平成 30 年 10 月 21 日（日）

開催場所 大垣城ホール

③組織調査部における HIV 予防啓発活動：平成 30 年 11 月 17 日（土）

開催場所 岐阜経済大学

2) 今後の西濃地区予定

①西暦 2020 年 3 月 15 日（日）（予定）岐阜県医学検査学会 大垣市情報工房

②西暦 2020 年 6 月 14 日（日）（予定）春季拡大研修会 大垣市情報工房

③西暦 2019 秋以降 2020 2021 年度の新理事推薦 選任を予定します。

3) 岐阜県臨床検査技師会平成 31 年度予定報告を行った。

特記として、平成 31 年 10 月 日にち未定（日）例年月中旬 第 24 回大垣市市民の健康広場（大垣城ホール）のため協力をお願いした。

4) 浅野会長から今後の技師会での取り組み、中部圏支部学会に向けて、改正医療法（精度管理責任者育成講習会）多職種連携 地域リーダー育成 検体採取 参議院選挙、検査と健康展など報告を行った。（松浦理事）

【飛騨地区より】

1) 平成 30 年度飛騨地区定時総会の予定

- ・総会開催日：平成 31 年 3 月 23 日（土曜日）岐阜造血器検査セミナー（サテライト高山会場）終了後に開催予定。場所は久美愛厚生病院。（長谷部副会長）

2) 第 57 回岐阜県医学検査学会について

- ・学会開催日：平成 31 年 3 月 31 日（日曜日）午前 9:00 受付 午前 9:30 より開催
場所：星雲会館（最大収容人数 200 人）下呂市萩原町（駅より 5~10 分ほど）
実務委員役割分担について

学会長：黒木 康則（高山赤十字病院検査部技師長）

実行委員長：藤木 誠（下呂温泉病院臨床検査部副技師長）

事務局：熊崎 幸代（下呂温泉病院）

県学会演題数：14 例（生理部門 3 演題・微生物部門 6 演題・
一般血液病理部門 3 演題・チーム医療部門 2 演題）

ランチョン 2 社：富士レビオ株式会社、ベックマンコールター株式会社

広告協賛（社）：14 社

教育講演：鈴木 康先生（下呂温泉病院院長）

市民公開講座：赤梅尚子先生（あかうめ音楽教室主宰）

一般演題座長依頼書は発送しました。

県学会参加申込書を発送しました。締切りは 3/5。80~100 名の参加を予定している。

参加協力をお願いします。（藤木理事代理）

- ・広告協賛が 14 社に増えたが、資料代の予算はいくらだったか？（浅野会長）
- ・印刷費用として、資料集 400 部で 24 万円。（藤木理事代理）

【中濃地区より】

1. 中濃地区総会は 3 月 14 日（木）に医療科学大学で行う予定。（川合会計部長）

2. 2019 年 第 58 回中部圏支部医学学会について

- ・12/19 に第 4 回実行委員会会議を行った。また、第 5 回実行委員会会議も 2/13 に行った（報告は次回）。第 4 回実行委員会会議内容として、①進捗状況、②視察報告（第 57 回中部圏支部医学検査学会、三重県）を行った。その他、③プログラムについて：市民公開講座は岐阜市長の柴橋氏と福田刃物工業さんの 2 講座に決定した。特別講演は岐阜大学の清島真理子先生。支部シンポジウムの企画案として、臨床検査技師に係る認定資格などを検討中。学生フォーラムについては日臨技企画のため実施する。カフェスイーツセミナー、ランチョンセミナーも実施予定。スキルアップ・イブニングセミナーについては学術部が準備中。④その他の議題として、会場や展示会場、駐車場等について報告があった。会場までの交通手段については、特別にバスを用意せず公共交通機関を利用してほしいという案が出た。その場合は路線バスの案内係のスタッフが必要となる。今後の予定としては学会案内を 2 月までに作成し、3 月に中部圏支部に送付する。第 6 回の

会議は 3/29 に行う予定。(乙訓理事代理)

- ・今後、考えていく事がたくさんあるが良い案があれば相談してください。(物産コーナー、テープカットなど・・・)(浅野会長)

【東濃地区より】

1. 東濃地区総会は 3/8 (金) に東濃厚生病院で開催予定。お弁当代 (¥500/人) として計上したいが審議をお願いします。(兼平理事)
 - ・他の地区は計上してはいないが、どれくらいの参加人数になりそうか？(浅野会長)
 - ・30~40 人ほど。(兼平理事)
 - ・他の地区では、食事代は計上していないか？(川合会計部長)
 - ・食事は出していない。(岐阜地区)
 - ・中濃地区は、去年は出してもらった。日当は出ないが、軽食費は認められている。(乙訓理事代理)
 - ・嘱託費は申請している。(川合会計部長)
 - ・¥500 円/人、30 人で¥15,000 円。予算について承認の可否をお願いします。(浅野会長)

全員一致で承認された。
 - ・以前も食費については審議されたが、食事を提供して出席率が上がれば良いことと思う。あまり高額ではない様に今後も考慮をお願いします。(浅野会長)
 - ・来年度は東濃地区が秋季拡大研修会の担当になる。10 月に当県の中部圏支部学会開催もある中でなかなか日にち決定は困難かもしれないが、来年度の岐(日)臨技の予定をみるかぎり 11 月に開催できそうと思われる。その中で岐臨技の交流会を行いたい。また、昨年 12 月に技師長連絡会を初めておこなったが、これも継続したい。秋季拡大研修会に交流会や連絡会を行えないかと考えている。拡大研修会は毎回日曜日におこなっているが土曜日に開催し、場所も駅の近く(交流会での飲酒があるため)で研修会、交流会を行いたいと思う。企画は東濃地区で企画してもらおうが、場所は岐阜駅近くや高山駅前など詳細は 4 月の常務理事会で検討したいと思う。企画(日にち等)に関しては東濃地区で進めてもらい、場所に関しては常務理事会で検討する。一度開催してみて不都合があればまた改善したい。交流会も意義があるものであると考えている。(新人さんに来てもらい紹介など)交流会は渉外部の管轄と思うが、柴部長一人では大変なため交流会を企画するメンバーを渉外部の部員として入れ込みたい。(総勢 10 名程)メンバーとしては 20 代から 30 代の若いスタッフ中心で構成し、企画してもらいたい。(年配の企画では若い参加者には抵抗感があるかもしれない・・・)以上の事を考えている。また、お願いすることもあると思いますが、協力をお願いします。(浅野会長)

【学術部より】

1. 多職種連携のための臨床検査技師能力開発講習会について

・多職種連携のための臨床検査技師能力開発講習会が平成30年9月29・30日と行われたが、30日の午後の講習が台風の影響で延期となり、平成31年1月19日（日）に行われた。受講者28名。認知症患者に対するコミュニケーション、知っておくべき薬理、多職種連携のためのコミュニケーション、知っておくべき食事療法、知っておくべきベッドサイド機器管理、患者心理と家族とのコミュニケーション、知っておくべき患者移送術以上の内容を各関係業種より講師を招き講演を行った。座学だけではなく幅広い範囲での勉強会で好評を得ていた。アンケートの評価も良かった。決算としては、収入：日臨技助成金200,000円、日臨技助成（受講者割り）28,000円（受講者28人×1,000円）、受講料収入28,000円（受講者28人×1,000円）、ランチョンセミナー40,000円で合計296,000円。支出：印刷費、人件費等々で合計294,237円。差し引き1,763円となった。（森副会長）

・収支も1,760円と非常に良い運営。実際参加された方の声を聞くと評判もよかった。来年度も同講習会は行われるが、名称がベットサイド実践講習会に変更となる。決算書について承認の可否をお願いします。（浅野会長）

全員一致で承認された。

2. 中部圏認定病理技師の会企画研修について

・平成31年7月13日（土）に中部圏認定病理技師の会企画研修会が行われる予算書が上がった。案内は開始されている。予算書内容として、収入：運営費日臨技の助成金50,000円、参加費（2,000円）も徴収する。支出：会場費は、50,000円等々。（渡邊学術部長）

・毎年7月の第2土曜日に行われている研修会。研修会の主催は岐阜県の病理部門。対象は中部6県で行われている。毎年120名程の参加があり、（提案された）予算書の収支で毎年行われている。今回も5講演で、共済講演は費用が発生せず、特別講演も日本病理精度保障機構からの派遣のため講師料、交通費等はなしとなっている。予算書について承認の可否をお願いします。（浅野会長）

全員一致で承認された。

3. 臨床微生物部門、染色体・遺伝子部門合同研修会について

・平成31年3月16日（土）に行われる臨床微生物部門、染色体・遺伝子部門合同研修会より予算書が上がった。予算書の外部講師として30,000円で申請されているが、講師は助教のため20,000円と思われる。（渡邊学術部長）

・本来ならば、外部講師のため講師紹介が必要。（浅野会長）

・（調査の結果、講師の林先生は（検査技師や薬剤師等の）資格はなし。基礎研究の方で助教であったため）技師会としては、規定に沿って講師料は20,000円とした。先生にもその旨を伝え承をお願いします。予算書（講師料は変更）について承認の可否をお願いします。（浅野会長）

全員一致で承認された。

【精度管理事業部より】

1. 2019年1月精度管理事業部報告について

・活動報告：精度管報告会は1月27日（日）13：00～16：20で実施。会場は東海中央病院の大会議室。日臨技専務理事（滝野寿氏）による特別講演も行った。参加人数は岐臨技会員89人、賛助会員17人、合計106人。日臨技助成金は申請中。また、第3回精度管理事業部会議も行った。来年度のJAMT-QC使用申請を行い、2月9日の日臨技執行理事会にて岐阜県事業のJAMTQC使用の許諾が得られた。

2. 平成30年度第3回精度管理事業部会議について

・議題として、本年度の反省と問題点、役員変更準備（2020年）、次年度計画等話し合った。重要な議題として、①是正報告書について：原本の郵送からコピーの郵送（Faxでの提出を良しとする。）に変更となった。原本は施設に残してもらう。（保健所の立ち入り等のため）②細菌：スワブは毎年50本入りを一袋購入している。25施設の参加でぎりぎりでそれ以上だと持ち出しとなっている。菌が生えるかの確認試験用にも必要。使用期限は一年半なので、次年度だけ2パック100本購入を希望する。③役員変更準備：佐藤部長から次期候補として武藤さん（免疫）、八木さん（輸血）、渡邊さん（臨化）が挙げられているが、候補者が部長になった場合、候補者の役員の席が空くのでその穴埋めも必要となってくる。血液、細胞、一般、生理に関しては毎回交代している。④次年度計画：

■ 年間予定

- | | | |
|-----|--|-----------|
| 1. | 1月 JAMTQC 使用申請 | 1/25 申請許諾 |
| 2. | 4月中 JAMTQC マスター登録、項目・試料名称決定（納品書に記載される） | |
| 3. | 精度管理調査案内文配布 | 5月20日 |
| 4. | 受付期間 | 6月1日から15日 |
| 5. | 設問締切り | 8月15日 |
| 6. | 第1回会議（設問確認作業） | 8月16日 |
| 7. | 試料発送（岐阜市民病院） | 8月25日 |
| 8. | 施設認証案内 | 9月中 |
| 9. | 回答締切り | 9月8日 |
| 10. | 集計作業締切り（一次評価終了） | 9月23日 |
| 11. | 一次報告書発送（C・D評価施設のみ） | 10月5日 |
| 12. | 二次サーベイを受けるかの意思表示確認 | 10月12日 |
| 13. | 二次サーベイ試料発送 | 10月16日 |

- | | | |
|-----|-------------------------|-----------|
| 14. | 是正協力作業（C・D評価サポート、3SD抽出） | 10月中 |
| 15. | 是正報告書提出 | 10月中 |
| 16. | 再入力期間 | 10月21-22日 |
| 17. | 第2回会議（最終評価） | 10月25日 |
| 18. | 総括集原稿締切り | 11月25日 |
| 19. | 総括集校正作業 | 12月中 |
| 20. | 総括集納品 | 12月下旬 |

※ホームページに総括集原稿、フォトサーベイのカラー写真載せる。（岐臨技のHPに今まで載せる予定が、載っていなかったため。）

- | | | |
|-----|------------------------------|------------|
| 21. | 最終評価、総括集、参加証の発送 | 12月下旬 |
| 22. | 報告会スライド締切り | 2020年1月18日 |
| 23. | JAMTQCへの登録とともにホームページへの登録も行う。 | |

※報告会の案内が今までは書面のみだったため報告会の案内、スケジュールをホームページ、JAMTQCに載せるようにする。

- | | | |
|-----|------------------|------------|
| 24. | 報告会資料公開 | 2020年1月19日 |
| 25. | 報告会・第3回会議（次年度計画） | 2020年1月26日 |

⑤その他:総括集のフォトサーベイの中表紙に画像はホームページから閲覧できると掲載したが、現時点で閲覧できていない。現在は閲覧可能となった。

以上（佐藤精度管理部長）

- ・役員の変更は大変ですがうまく交代できるようにお願いします。（浅野会長）
- ・研究班の中では役員の交代はしている。（佐藤）部長を退いた後はオブザーバーとしての援助をしたいと考えている。（佐藤精度管理部長）
- ・外部精度管理は今後義務化されていく。義務化された場合、岐臨技が認められないとなると残念なこととなるので、いろいろ見直し（設問や評価方法、基準等）をしていきたいと思うのでよろしくお願いします。（浅野会長）

【渉外部】

1. 2/27（水）岐阜県医療勤務環境改善研修会が岐阜県図書館で開催（13:00より）。森副会長が参加される。（柴渉外部長）
 2. 岐阜県への申請に必要なため、平成30年度岐阜県臨床検査技師会組織運営組織図を作成した。変更点は、組織調査部の枝に人材育成部会を加えた。（柴渉外部長）
- ・人材育成部会の部会長として関さんを推薦した。（浅野会長）

【人材育成部会】

1. 2月10日(日)岐阜清流病院5階会議室にて都道府県リーダー育成研修会を開催した。受講生22名、実務委員9名、計31名の参加数だった。日臨技の派遣講師に横地副会長。横地副会長には「中堅技師に求めるリーダーの資質」を講演して頂いた。「日臨技と岐臨技の医療活動について」は、浅野会長に日本衛生検査技師会の方向性について解説して頂いた。出張講演はコンサルティング講師による「自己変革について」ワークショップ・グループワークを行い自己認識と行動変容を学んだ。参加者は統計学的根拠に基づいた自己診断を行う事ができ自己変革の原動力になったと思う。決算に関しては、収入：研修会等参加費、実務委員嘱託費、日臨技助成金の合計88,500円。支出：諸礼金、食卓費、会議費他で合計354,226円。収支は-265,726円となっている。(柴渉外部長)

・今回は外部講師に予算をかけた結果、その分支出が増え約-26万円となった。それなりの効果(楽しく、積極的に取り組めた)が出たと思う。来年度もこの研修会を行うが、外部講師に関してはゼロベースで考えたいと思う。決算書について承認の可否をお願いします。(浅野会長)

全員一致で承認された。

【庶務部より】

1. コスタ岐阜県庁前管理組合第27期第1回理事会について

・2/14(木)星乃珈琲にてコスタ岐阜県庁前管理組合第27期第1回理事会が行われた。

理事会審議内容として

1) 長期滞納者に対する督促について

・管理業務受託者より、2019年1月17日に管理費等の長期滞納者2名に対して、熊田弁護士事務所から内容証明郵便が発送され、18日に受取がされたとの報告がなされた。それに対して1名の滞納者(A氏 1,305,757円 90ヶ月)より、一括返済は困難なので、毎月の支払プラス1ヶ月で返済していくことで滞納金を解消していきたいとの連絡が熊田弁護士事務所に届いたとの報告がなされた。これについて出席者にて検討した結果、毎月払プラス1ヶ月の返済では、完済に7年6ヶ月もかかりあまりにも長く現実的ではないため、毎月払プラス2ヶ月で返済(3年9か月で完済)する旨交渉するよう弁護士事務所に回答を出すこととした。なお、一度でも弁済が遅れた場合は通常の訴訟に移行する旨も併せて伝えることとした。また、もう一人の滞納者(B氏 1,675,470円 92ヶ月)からはまだ反応が無いため、入金状況も見ながら暫く経過観察することとした。

2) インターホンのリニューアル工事提案について

・管理業務受託者より、以前より不具合が報告されているインターホンについてリニューアル工事の提案がなされた。これについて出席者にて検討した結果、各部屋がそれぞれ、住居利用、事務所利用、倉庫利用しており、インターホンの改修のニーズについてもさまざまであると想定される。さらに、修繕積立金が長く2,000円で固定され値上げの予定もなく、修繕積立金残高も少ない事(残高14,000千円)、また、長期滞納者がいることなどからすぐに修繕積立金の値上げを

実施することも困難であるとの判断より、本件については一旦保留とすることとした。【見積業者】穴吹コミュニティ【見積金額】4,320,000円(税込)※アイホン社製 エントランスカメラ交換、玄関前カメラ新設、住戸内子機交換

3) 501・401号室扉修繕及び、排水溝新設工事について

・管理業務受託者より、前期理事会より継続となっている501・401号室の扉修繕及び、排水溝新設工事について再度の修繕工事内容の説明がなされた。これについて出席者にて検討した結果、扉の劣化状態は進行しており、いずれ修繕が必要であると考えられるため修繕の方向で検討を進めることとした。しかし、管理費勘定からの支出は残高が不足しており難しいため、修繕積立金勘定から支出する内容で今期通常総会に上程し決議を取ることにした。【見積業者】穴吹コミュニティ【見積金額】356,400円(税込) 501・401号室ステンレスカバー取付工事、【見積業者】穴吹コミュニティ【見積金額】334,800円(税込) 排水溝新設工事

4) 「管理に係る重要事項調査報告書」作成に関するガイドライン」の一部改訂について

・管理業務受託者より、2018年2月に(一社)マンション管理業協会から「管理に係る重要事項調査報告書」作成に関するガイドライン」の一部改訂が通知されたことの説明が「管理に係る重要事項調査報告書(サンプル)」を基になされた。今後の対応として、理事会承認にて改定内容を追加した新書式にて暫定運用を開始する旨報告がなされ出席者にて確認がなされた。

【変更点】「管理に係る重要事項調査報告書」調査項目の追加

- ・BS/C S放送に関する備考を追加
- ・建物の建築及び維持保全の状況に関する書類の保存状況を追加

5) 会計報告(2018年10月～2018年12月)

管理業務受託者より、下記の通り提出された月次会計報告書に基づき、管理組合会計の収支状況及び委託業務並びに未収者について報告がなされた。経常的に発生する収入・支出以外の項目は以下の通り。

・管理費勘定貸借対照表、収支月別集計表より

収入 特に無し

支出 12月 特別損失 未収金の雑損処理(第26期総会承認) 48,000円

12月 雑費 1階中庭草刈り 8,640円、印紙 200円

・積立金勘定貸借対照表、収支月別集計表より

収入 特に無し

支出 特に無し

・管理費等滞納状況 滞納者 2名 2019/01/31 現在

なお、管理費の借入金として残っている、過去の借入者の退去者の駐車場利用料の過剰入金 2,487円の処理については一旦、管理費勘定に繰り込むこととし、該当者より請求があった際には返却することとした。

6) その他(南面の庭の取り扱いについて)

- ・マンション1階の南面に101号室に面した庭があるがこの部分が共用部なのか、専用使用権がある共用部なのかが不明なため次回理事会までに調べておくように依頼がなされた。共用部であれば有料駐輪場としての利用などを検討していくこととした。

7) 今後の予定

- ・2/22に消防設備(3年毎の消火用のパイプ)の点検を行う。

以上(後藤庶務部長)

- ・長期滞納者がなく約290万円があれば管理費から各工事費は出せたのか?(浅野会長)
- ・今まで修繕の事を想定せず、管理費の値上はなかった。大規模修繕や他の修繕する場所は多々あるが予算が足りない状況。管理費を上げるには総会の承認が必要。(後藤庶務部長)
- ・修繕する場合に修繕費を一括で請求されることはないか?(浅野会長)
- ・いずれにせよ総会の承認が必要で、値上げも含め総会后となる。現在の3,000円/月よりは値上げしないと大規模修繕は行えない。通常第27期であれば、段階を踏んで値上げし管理費は20,000円/月ほどが一般的。現在の3,000円/月を一気に20,000円/月に値上げすることは難しい状況。(後藤庶務部長)
- ・岐臨技の事務所の移転も考えないといけないかもしれないが、予算も余裕があるわけではない。(浅野会長)
- ・修繕することにより、売却時の資産価値は上がるメリットもあるという現理事長の意見もあった。(後藤庶務部長)
- ・現マンションを所有するにあたっては、理事会の中で委員会が設置された経緯があった。今後マンション維持に経費がよりかかるならば、同じように委員会を開いて検討をしていかなくてはいけない。(浅野会長)

【その他】

1. 事務員さんの労働時間について

- ・事務員さんの時間外に対する手当が、本来払うべき掛け率ではなかったの見直しを検討した。事務員さんの所定労働時間は20日/月として、契約時間は10~15時の5時間、月(20日として)で100時間です。一方、法定労働時間は8時間×20日で160時間です。この差60時間は「法内残業」として取り扱われ、当会で時間外賃金を決められます(当会は+50円)。160時間を越えた分には、法定時間外賃金(925円(当会)×1.25=1156.25円以上)を、支払う義務があるようです。現状はすべて+50円(975円)でしたので見直しをした方が良いと思われます。事務さんの昨年の労働時間は244日出勤で、2422時間となっています。1日あたり、9.9時間労働した計算になり、時間内と「法内残業」計8時間を引くと、1.9時間で、1月あたり約39時間の時間外労働となり、60時間は超えなさそうです。以上の事から、実際の人件費の増加は多くはないと思われます。10時から15時以外(160時間を越えた場合は、賃金を×1.25の1160円にしたほうがよさそうです。会計部とも相談の上見直しを考えましたが、理事会で審議お願いします。(浅野会長)

全員一致で承認された。

・実施は4月から。予算的には若干増額かもしれないが、誤差範囲に納まると思う。来年度の予算案も現状予算案で良いと思う。(浅野会長)

2. 学術カレンダーについて

・理事会、常務理事会、大きいイベント等を入れ込んだ。今回は役員改選がないため、常務理事会が4/19、理事会が5/10で始まる。4月の常務理事会では、今年度の決算の確認作業を行うので関係の部は決算書の作成をお願いします。5月の理事会で承認、6月の定時総会で最終的な承認をおこなう予定となっている。記入されていないイベント等があれば連絡をお願いします。(浅野会長)

3. 広報宣伝部より

・1月に59号の会報を発行した。会長の年始のあいさつなどを掲載した。次号60号は3月を予定している。2月・3月はイベントがないため記事が少ないため、掲載の案があったら連絡をお願いします。また、3月発行予定のため県学会の案内やプログラム、中部圏医学検査学会の進捗状況等を載せていきたいと思う。HPのパナー広告の更新も行っている。(高崎広報宣伝部長)

【次年度計画について】

1. 岐臨技(浅野会長)、学術部、精度管理事業部、組織調査部、広報宣伝部、庶務部、渉外部の次年度事業計画案の確認、修正、検討を行った。大まかな内容としては、年号が今年変わるため、年号(西暦表記)に関しては、当会のHP上のことなので新年号が決まり次第変更も可能。計画案の最後に部長名の記入等を確認、修正した。

・確認、修正を行った次年度の事業計画に関して承認の可否をお願いします。(浅野会長)

全員一致で承認された。

・次年度の事業計画は訂正後庶務部長に送り、HPに掲載をする。(浅野会長)

・今年度の「検査と健康展」に関しては、今年度も関市わかくさプラザで同時開催をする予定となった。

【会計部より】

1. 収支予算について

・前年度と差額の大きい科目を中心に会計部長より説明があった。また、根拠の不確かなものや理解できない項目を指摘し検討、修正した。

(1) 前年度と差額の大きい科目(枠外の右と下の「差額」±100,000円以上の説明)

① 経常収益

・「正会員会費」は、前年度実績より増額しました。

・「精度管理参加費」は、前年度において、試料代増額に伴う参加費の増額をしました。

・当年度は、前年度決算額の実績から「精度管理参加費」を減額しました。

・「広告料」は、岐阜県医学検査学会、春季拡大研修会、秋季拡大研修会、多職種連携のための能力開発講習会の増額分です。

・「学会研修会助成金」は、学術5部門と多職種連携のための能力開発講習会の増額分です。

②経常費用

・「旅費交通費」は、主に中部圏支部学会事業の減額分です。平成31年4月1日からは、中部圏支部学会の会計は、中部圏支部学会事務局の取り扱いとなります。

・「消耗什器備品費」は、岐臨技事務所パソコン更新のため増額しました。

・「消耗品費」は、組織調査部事業による増額分です。

・「講師等謝礼」は、人材育成部会事業のリーダー育成研修会、多職種連携のための能力開発講習会による増額分です。

・「地区活動費」は、中部圏支部学会事業への助成金として増額しました。

③管理費

・前年度と差額の大きい科目はありません。

(2) 前年度との差額の大きい事業（収支予算の下の「差額」±100,000円以上の説明）

・「事務所運営事業」は、岐臨技事務所パソコン更新のため増額しました

・「リーダー育成研修会事業」は前年度では人材育成事業でしたが、当年度に事業名を変更し新設しました。前年度人材育成の実績から、「講師等謝礼金」などを増額しました。

・「多職種連携のための臨床検査技師能力開発講習会事業」を新設しました。

・「精度管理事業」は、前年度決算額の実績から「精度管理参加費」を減額しました。

・「その他会計」の「共通事業」は、正会員会費を前年度実績より増額しました。

以上（川合会計部長）

・次年度予算は、今年度予算の1,339万円から増額し1,418万円。80万円ほど予算を増額し計上した。主に中部圏支部医学検査学会助成金、事務所パソコン、講師料など。

・会計について、外部の会計士と契約していて、半期に一度と定期総会に来てもらい会計監査等の業務を行ってもらっている。約10年前から契約し、今日まで随契約していた。月1回、会計部スタッフが岐臨技事務所では会計作業を行っているが、非常に大変な作業をしている。継続的に役を変えていくにも移行が大変という事と会計作業を簡略化したいという意向もあり、新たに会計士・税理士を入札し契約したいと思う。HPにも公募案内も掲載しているし、関係している税理士にも連絡はしている。今度の条件の中には、会計士・税理士が会計作業の中での作業を多くしてもらいたいと思っている。条件の1つとして、収支に係る予算立ての仕方や見方の勉強会（1回/年）を行ってもらおう。対象は、理事・学術事業部の部員など予算に関わるスタッフ。（浅野会長）

・次年度の予算に関して承認の可否をお願いします。（浅野会長）

全員一致で承認された。

2. 12月の月別決算について

・12月の会計確認作業を行った。適正に会計処理はされていた。12月の経常収益計は352,297

円、経常費用計は 1,454,650 円であった。予算と差額について、12 月までの経常費用計は 10,688,430 円、費用予算は 13,397,200 円、差額が 2,708,770 円となる。残り 3 ヶ月が 2,708,770 円に収まれば赤字にはならない。行事をみるとそれほど支出を伴う行事はないで、おそらく赤字にはならないと思われる。昨年度は 180 万円ほどの黒字になったが、今年度は黒字になったとしても、昨年度ほどまでの黒字にはならないと推測している。(川合会計部長)

・黒字になる事が良いかといえばそうではなくて、その場合予算の立て方が問題だったのではないかと。また赤字の場合は、その支出が適正であったかとなる。赤字にはならないように運用できれば…と思っている。前年度の百数十万円ほどの黒字は逆に多すぎたと思う。あと、3 ヶ月で 300 万円弱の予算残金となる。1 月分の支出はまだ会計処理をしていないが、無駄なことはしていないので、今年度（残り 3 ヶ月）の予算については問題ないと思う。(浅野会長)

【浅野会長より】

・医療法の改正が施行された事が、2/2 に行った中部圏支部幹事会で話題になり、各現場・各施設どんな状況なのか?となり、アンケートを実施する事となった。各県のデータや取りまとめるとそれなりの報告もできる。当県だけでもそのデータを元に勉強会や研修会も開催できるし、また開示することで意識も変わるかもしれない。中部圏 6 県に関しては、アンケートを行う事になった。それに加えて、業務拡大という事で「検体採取…」や「認知症」などの研修を行ってきたが、実際どこまで業務拡大されているかのアンケートを取り、現状報告もしたい。問題がなければ、次回の定期便で各施設の技師長宛に送りたいと思う。また、どこかで勉強会（検査総合部門）でアンケート結果の報告会を行いたい。中部 6 県のデータを取りまとめれば、支部学会のシンポジウム等でアンケート結果報告もしたいと思う。協力をお願いします。(浅野会長)

【森副会長より】

1. 事務所の備品の整理・整頓を行った。「健康まつり」や「検査と健康展」などイベント毎に備品があり、使いかけの備品などもある。「見える化」を行ったので、学術実習や各イベント等で必要な場合は、今ある備品を使い「ムダ」をなくしていきたいと思います。

・古い抄録も事務所内には多いので処分した方がよいのでは？(川合会計部長)

・ブルーのスタッフジャンパーも新調したので、以前あった白いスタッフジャンパーも処分した。抄録はどれくらい残せばよいか？(森副会長)

・5 部は事務所に採ってある。(川合会計部長)

・1 年経過したら廃棄でよいか？(森副会長)

・後日相談する。(川合会計部長)

2. イスについて：現在 45 脚ある。最大事務所で使用しても 30 脚程で足りる。未使用の古い（破損が大きいもの）イス 10 脚程を処分（処分の費用はなし。）したいと思う。破損が大

きいイスが10脚以上あれば、予算書を出し新しいイスにしていきたいと思う。事務所も広くはないので、整理・整頓し広く使用していきたいと思います。(森副会長)

イスの処分に関して問題はないか？(浅野会長)

全員一致で問題なし。

【広報宣伝部長より】

・三重県四日市市の四日市看護医療大学に2020年4月、臨床検査学科が開設予定で現在申請中。定員は50名程。文部科学省養成所指定校で東海地区初となる。細胞検査士養成コース(選抜制)を設置し、ダブルライセンス取得も可能(予定)。依頼の要件は、岐臨技に実習生や職場見学など協力要請の書類が送られてきた。この書類は、認可申請にあたって必要な書類。(高崎広報宣伝部長)

・了承となれば文部科学大臣宛に設置許可を送る。この協力要請に関して承認の可否をお願いします。(浅野会長)

全員一致で承認された。

議長 浅野 敦 

議事録署名人 森 晴雄 

議事録署名人 糸山 里美 